

「地域力アップキャンペーン月間」の取組について（報告）

1 概要

「地域コミュニティ活性化推進計画（改訂版）」では、引っ越しの多い3月・4月を「地域力アップキャンペーン月間」として位置付けており、平成29年から区役所・支所の転入手続き者に対して、自治会・町内会（以下「自治会等」という。）への加入促進をはじめ、地域力の向上に向けた取組を実施している。

なお、キャンペーン月間終了後も自治会等加入相談窓口の設置を継続し、転入者等に対し、学区活動の紹介や自治会等への加入相談、地域への取次を実施している。

2 内容

(1) 平成31年3月1日～平成31年4月30日

(2) 取組内容

ア 区役所・支所の取組

- ・ 自治会等加入相談窓口の設置
転入手続き者への地域活動の紹介と防災マップの配布、自治会加入の呼びかけ、「加入連絡票」による地域への取り次ぎ
- ・ ポスター掲示による加入相談窓口への誘導、学区活動を紹介するパネル展示やチラシの配布により学区の魅力を発信
- ・ 地域の主体的な取組への支援
 - 声かけマニュアル等の提供
町内会長向け声かけマニュアル、町内会・自治会運営マニュアル、加入勧誘チラシ等を作成し、学区や自治会等へ提供し、地域の主体的な加入促進の取組を支援
 - 地域が作成する広報誌等の活用
学区広報誌や安心安全マップ、イベントチラシ等を加入相談窓口等で提供
 - 学区総会での説明
町内会会長を兼任している方が多い学区市政協力委員の総会において、市・区の自治会等支援取組を説明
- ・ 日曜開庁での加入呼びかけや、市民しんぶん区民版、区・支所待合のテレビモニター、アプリ等の活用による啓発

(3) その他の取組

- ・ 学校・PTA・各企業に向けて、啓発チラシ、メールマガジン等により地域活動参加や自治会等加入への呼びかけ
- ・ 大学・専修学校の新入生に向けた啓発チラシを各校の入学式等を通じて配布

3 取組結果等

本年のキャンペーン月間中の相談件数は全区で532件、そのうち30世帯を加入連絡票により取り次ぐことができ、平成29年のキャンペーン月間以来の累計では、相談件数は4,913件、取次ぎ件数は401世帯となった。

今後、今回のキャンペーン月間における取組事例を共有し、それぞれの区・支所において他区等の事例を参考に今後の取組に繋げていくほか、転入者の加入相談窓口への更なる効果的な誘導方法についても検討していく。また、引き続き、学区紹介チラシや声かけマニュアルの活用等、地域が主体となって転入者や未加入者に呼びかけを行う取組を広げていく。